

岡歯会報



巻頭言
五つの「直」 常務理事 西岡宏樹 〈p 1〉

学術部
令和2・3年度 日歯生涯研修事業実施要領主な変更点 〈p 12〉

医療管理部
医療安全対策アンケート結果報告 〈p 14〉

2020 vol.884 9



一般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 五つの「直」…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 常務理事 西岡 宏樹	1
Open the 理事会	2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (193)	7
社会保険部 第12回 社会保険部検討委員会報告	9
令和2年度 中国地域歯科医師会連合会 社会保険担当者連絡協議会	11
学術部 令和2・3年度日歯生涯研修事業実施要領主な変更点	12
公衆衛生部 訪問歯科研修会	13
医療管理部 医療安全対策アンケート結果報告	14
リレー随筆 「生産的な1日を過ごすための朝活動」 吉岡 裕也 (倉敷歯科医師会)	18
笑顔!! こんにちは 「お家時間を楽しむ」 横道由記子 (岡山市歯科医師会)	19
新入会員紹介	20
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (9月・10月)	20
会員異動	21
9月の収納金	21
7月 会の動き	21
9月・10月 本会の予定	22
9月・10月 地区歯科医師会の予定	23
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	23
こちら編集室	24

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「黄金色 (こがねいろ)」 児島歯科医師会 吉田 行秀 先生

釣瓶落としのわずかその合間に広がる光と芒の世界。



五つの「直」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

常務理事 西岡 宏 樹

「叶うならまたいつかここで暮らしたい」そう思える3年間だった。

我欲にまみれ傲慢になった自分の心を最後に一度洗っておきたい。自分にできる形で社会にも恩返しがしたい。そんな思いで25年続けた医院を閉院し離島での診療を志した。

時間がゆっくり流れる中、自然の美しさと島人^{しまんぢゅ}の心の温かさに触れ、やりがいを感じながら診療し、のんびり過ごす日々は、わずか3年ではあったが自分の理想とする「自分らしく心豊かに」を実感させてくれた。自分の思い描く理想郷に限りなく近かった。離島といえば不便、不自由といったイメージだが、それを常と思いながら暮らせば、全く不足はなかった。むしろとても心穏やかに、のびのびと自由な日々を送ることができた。足るを知ることで価値観も大きく変わった。

人は日々生きていく中で「自分はこうあるべき、こう生きなくてはならない」といった自分像を無意識のうちに作ってしまう。もちろんそれ自体を否定はしないが、その刷り込みが生きづらさに繋がったり、しがらみの中で生き続けるということにもなりかねない。しかし島ではそんな自分像は全く無用で、むしろそれを捨てることができ、本当の自分、本当にやりたい事がおぼろげながらも見えてくる。不安を持つことさえ無意味だと感じてしまう。美しい自然と生活環境は人の心を大きく変えると実感した。「一島一心」という思いを持つ島民の人柄も素晴らしく、人生でかけがえのない財産とも言える出会いもあった。「人生は自分を捨てる修行」その意味が少しだけ分かった気がした。

また離島のエネルギーの凄さは、言葉では表現し得ない、住んで実感しないと絶対に分からない。今回携わった全く対照的な2つの離島の美しい海と雄大な海に心を洗われ、太陽や月、真っ暗な島と海を照らす無数の星までもが自分の心を強くしてくれた。隆起珊瑚の島だけあって、地から湧き出すエネルギーも自分を浄化してくれているようにさえ感じた。こんなことを書くと、遂に頭がいかれてしまったかと思われるかもしれないが、今の気持ちを素直に言葉で表現しようとしたらこんな感じになる。大きな勇気とパワーをもらい、心身共にリセットできた気がする。とにかく素晴らしい経験のできた3年間だった。この続きは夢として持ち続け、またいつの日か必ず叶えたいと思う。黙って暖かく見守ってくれた家族を始め、物心両面で支えていただいた周りの方々に心から感謝したい。

「真直ぐに」 「素直に」 「正直に」 「実直に」 「直感で」

貴重な離島生活で得た五つの「直」を心に刻み、これからも自分らしさを失うことなく心豊かに歩んで行きたい。

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



コロナ禍、新たな生活様式が謳われている。新たな生活様式と云うが、収束後もコロナの前には戻れないのだろうか。行き過ぎた非接触型社会は国民間の連帯を希薄にし、社会全体を無機質で味気ないものにしてしまう。そして、今以上の格差社会を生み出すのではないだろうか。卑近な例を挙げれば、リモートワークとオンライン教育。正規と非正規、知的労働と非知的労働そして公立校と私学の差異等々。

国民が今日まで培ってきた社会の有り様、文化を変えてしまえと云っているのではないと思うが、新たな生活様式と元の日常への回帰^{はざま}羨望、この間での漂流がより成熟した社会を創り出してくれることを願っている。

令和2年度 第48回

令和2年7月2日(木)

18:36~19:45

1. 会長挨拶

新型コロナウイルスの感染者は、全国で新たに195人、東京都で107人、岡山でも2人が確認され、緊急事態宣言解除後最多となりました。まだまだ予断を許さない状況で、十分気をつける必要性を感じています。

社会保険部監修の“保険請求の手引き”，ありがとうございました。実に解りやすく，こういう積み重ねが会員の先生方の請求点数アップに繋がっていると改めて思いました。今後とも宜しくお願いします。

2. 報 告

各部委員会 3件

本会関連の研修会・会議等 3件

連 盟 1件

事務局 1件

その他 2件

3. 行事予定

本会行事 23件

連盟行事 7件

学 院 3件

国保組合 2件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 令和2年度第1回岡山県訪問看護推進協議会の開催と出席又はWeb参加依頼について

角谷理事 対応

日 時 7月30日(木) 13:30

場 所 岡山県看護研修センター及びWeb

- (2) 第44回岡山県がん診療連携協議会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 8月3日(月) 18:00

場 所 岡山大学病院

- (3) 倉敷市内歯科医師会協議会より倉敷市内歯科

医師会協議会訪問歯科セミナー開催に伴う講師派遣依頼について

角谷理事 派遣

日 時 11月12日(木) 19:00

場 所 倉敷歯科医師会館

(4) 日本歯科医師会より第11回災害歯科保健医療連絡協議会開催に伴う日程調整依頼について

(5) 岡山県保健福祉部長より令和2年度「いい歯の日」の実施に係る後援依頼について

承認

(6) 岡山県保健福祉部長より「薬と健康の週間」の実施に係る後援依頼について

承認

(7) 岡山県青色申告会連合会より令和2年度会費納入依頼について

承認

(8) 岡山県禁煙問題協議会より令和2年度年会費納入依頼について

承認

(9) 空路利用を促進する会より令和2年度会費納入依頼について

承認

〔検討事項〕

(1) 岡山県介護保険関連団体協議会より令和2年度通常総会の議案に対する評決及び情報交換会における資料の送付について

角谷理事 対応

(2) 本会入会申込みについて（7月1日入会）

いずれも承認

正会員 馬越 通崇（倉敷歯科医師会）

準会員 森島 寛（和気歯科医師会）

5. 閉 会（中村理事）

今日の視点（西田宣可）

毎年7月に入ると梅雨前線が活発化し、各地で豪雨災害が起きる時期となり、西日本豪雨が脳裏に浮かぶ。「五風十雨」という四字熟語がある。5日にして一度風が吹き、10日にして一度雨が降る。要は、平穩無事を意味する。しかし、近年は風が5倍、雨が10倍、いや、それ以上である。真に測り難しは天の心である。これに加えて、先が見えない、人がコントロールすることができない新型コロナが、より一層の障害となるのではないかと予測する。今後、本会事業も感染症時代に対応すべき新しきシステム構築も考えなければならないかも知れない。

令和2年度 第49回

令和2年7月9日(木)

18:36~19:23

1. 会長挨拶

今回の豪雨災害も広範囲に甚大な被害を及ぼし、連日メディアで報道される惨状を目の当たりにすると胸が痛みます。毎年繰り返すこういう災害が発生しており、地球全体の異変を感じざるを得ません。

新型コロナウイルスによる医院経営への影響ですが、支払基金では、歯科における令和元年5月

の件数は20万1千、支払額は2億3千万、令和2年5月が件数17万6千、支払額2億2千6百万で、件数では前年度より約1割減ですが、支払額では若干の減少にとどまりました。

国保においては、令和2年5月の歯科件数は前年同月比79.2%、支払額は87.6%であり、2割程度の減少があるようです。まだまだ影響は長引きそうなので、これからも注視していきたいと思います。

2. 報 告

各部委員会 4件

本会関連の研修会・会議等 3件

連 盟	2 件
その他	1 件

3. 行事予定

本会行事	20件
連盟行事	4 件
学 院	4 件
国保組合	2 件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 『衆議院議員柚木みちよしのゆずれない挑戦！ 2020』開催と臨席依頼について

連盟対応

日 時 7月26日(日) 11:00

場 所 倉敷アイビースクエア

- (2) 令和2年度第1回岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会の開催と出席依頼について

角谷理事 出席

日 時 10月2日(金) 15:00

場 所 ピュアリティまきび

- (3) 令和2年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会の開催と出席者及び協議議題の提出依頼について

三役対応

日 時 11月28日(土) 14:30

場 所 リーガロイヤルホテル広島

- (4) 岡山県北方領土返還要求運動県民会議より令和2年度会費の納入依頼について

承認

- (5) 岡山県健康づくり財団より「対がん活動」会費の納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 岡山県四師会懇談会の開催予告について

理事全員

日 時 10月14日(水) 18:30

場 所 岡山プラザホテル

5. 閉 会 (北山理事)

今日の視点 (黒住正三)

今日はついに新型コロナ感染者が東京で200人を超えた。第2次のピークが来つつあるのか。県歯が関わる会議や開催する研修会が軒並み中止であったり、Web会議に変更されていることに初めは違和感で一杯であったが、今や慣れてきたのが不思議である。利便性のみを追求するIT社会の味気なさを身をもって体感している。

令和2年度 第50回
令和2年7月16日(木)
18:36~20:48

1. 会長挨拶

人間、新しい環境に慣れるには時間やストレスがかかるものですが、少しずつ前進していい方向へ向かうものです。新型コロナ感染防止に関する新しい生活様式も社会に浸透しつつあります。そのような中で、東京を始めとした急激な全国的新規感染者増加には危機感を感じています。行政としても何らかの方策を講じなければならない時

に、“Go Toキャンペーン”には疑問を持たざるを得ません。経済優先が先走っており、時期尚早で、国民本位を蔑ろにしているようにしか思えません。

2. 報 告

各部委員会	3 件
本会関連の研修会・会議等	7 件
連 盟	3 件
学 院	1 件
国保組合	1 件
事務局	1 件
その他	2 件

3. 行事予定

医療管理部対応

本会行事 21件
連盟行事 4件
学 院 4件
国保組合 1件

日 時 11月8日(日) 10:30

場 所 岡山オルガホール

- (4) 日本歯科医師会より大雨被害に関する会員安否及び被害状況の報告依頼について

4. 協 議

現状、被害なしで回答

〔各種依頼事項〕

- (1) 令和3年度地域医療介護総合確保基金を活用する事業（医療分）に係る事業提案依頼について

締 切 8月28日(金) 17時（厳守）

- (2) 第41回岡山歯学会総会・学術集会の開催に伴う後援依頼について

承認

期 日 10月18日(日)

場 所 岡山大学歯学部

- (3) 第11回中国四国地方HIV陽性者の歯科診療体制構築のための研究会議の開催と参加者推薦依頼について

〔検討事項〕

- (1) 高知県歯科医師会より令和3年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会の開催日程調整について

当番県一任

候補日 令和3年9月18日(土)又は11日(土)

- (2) 令和2年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会等の開催可否に係るアンケート集計について

- (3) 新会館DVDの試写および検討について
11分 今後、旧会館の映像も入れて編集

5. 閉 会 （角谷理事）

今日の視点（藤井龍平）

本日、令和3年3月からスタートする「オンライン資格確認」の申し込みについて、県歯会員へのご案内文の「案」が社会保険部より提出された。「個人によるWeb申し込み」と「紙による団体申し込み（日歯作成の申請書での申し込み）」の2種類である。

Web申し込みができる医療機関はさて置き、できない医療機関のために、日歯から本会に申請書が届き次第会員全員宛てに送付し、所定事項を記入の上、折り返し本会にご提出いただくこととした。

令和2年度 第51回

令和2年7月30日(木)

18:36~20:16

1. 会長挨拶

新型コロナウイルス感染症増加の勢いは衰えず、経路不明の割合も高まり、どこで感染してもおかしくないような市中感染の様相を呈しています。これからも、感染防止対策は怠らず、気を引き締めて対応していくことが大切だと思います。

「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金交

付事業」及び「医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業」も7月27日(月)より、国保連合会への委託の下、いよいよ動き出したようですので、理事会でも十分審議し、会員の先生方に解りやすい形で周知していきたいと考えています。

2. 報 告

各部委員会 2件

本会関連の研修会・会議等 8件

連 盟 1件

学 院 2件

事務局 2件

3. 行事予定

本会行事	21件
連盟行事	4件
学 院	8件
国保組合	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 令和2年度「おかやま多文化共生連絡会議」の開催と出席依頼について

日 時 8月27日(木) 15:00

場 所 岡山国際交流センター

- (2) 日本学校歯科医会より「学校歯科医生涯研修制度」における「基礎研修」「更新研修」の開催に伴う受講者推薦依頼について

公衆衛生部対応

日 時 9月13日(日)「基礎研修」10:00

「更新研修」14:50

形 式 Webによるオンライン研修

- (3) 令和2年度「歯科医療関係者感染症予防講習会」の開催と会員周知依頼について

日 時 9月13日(日) 10:00

場 所 香川県歯科医療専門学院

- (4) 社会保険診療報酬支払基金岡山支部より幹事候補者の推薦依頼について

酒井会長 留任

- (5) 岡山県8020推進事業評価会議委員の推薦依頼について

黒住副会長, 黒木理事 留任

- (6) 令和2年度都道府県歯科医師会地域保健・産業保健・介護保険担当理事連絡協議会の開催

と出席依頼について

公衆衛生部対応

日 時 令和3年3月31日(水) 13:00

場 所 歯科医師会館

- (7) 令和2年度「岡山県子どもを健やかに生み育てるための環境づくり推進協議会」紙面審議に係る表決書提出依頼について

事務局対応

- (8) 令和3年度全国学校保健・安全研究大会（岡山大会）開催に向けた実行委員会委員の推薦依頼について

公衆衛生部対応

- (9) 令和2年度「がん征圧事業功労感謝状・がん研究助成金贈呈式（仮）」への後援名義使用承諾依頼について

承諾

日 時 9月7日(月) 14:00

場 所 岡山県南部健康づくりセンター

- (10) 「令和2年度おかやま健康づくり月間」の実施に係る後援名義の使用承諾依頼について

承諾

期 間 9月1日(火)～30日(水)

- (11) 岡山県護国神社より御創立百五十年記念事業奉賛依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 令和2年度第31回中規模県歯科医師会連合会提出協議題について

5. 閉 会 （藤井副会長）

今日の視点（角谷真一）

今回の診療報酬改定により、周術期等に歯科と連携することで医科の加算点数が算定できるようになったこともあり、病院から周術期等の連携の依頼が増加しています。連携に際しては「周術期管理計画書」等の提供文書が必要です。県歯ホームページよりダウンロードしてご活用ください。

10月25日「口のリハビリテーション 医科歯科連携インストラクター講習会」を開催します。地域のリハビリテーション病院と歯科医師会との連携構築の推進を目的としています。オンライン同時開催も予定しています。是非スタッフとともにご参加ください。

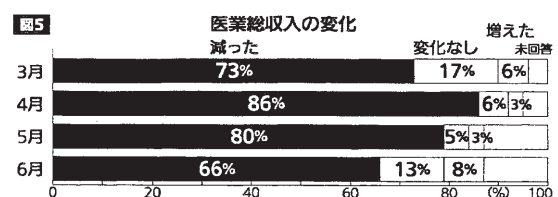
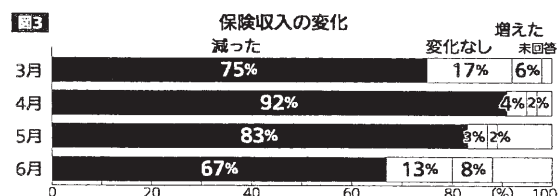
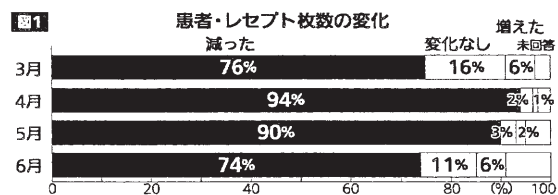
Monthly Dental News Review (193)

令和 2 年

7 月 21 日 (火) ▶東京歯科保険医協 歯科医療機関の 9 割が患者減少

新型コロナ緊急アンケート第二弾

5 月も 9 割の歯科医療機関で患者が減少している。東京歯科保険医協会（坪田有史会長）が 7 月 10 日の記者懇談会で示した「新型コロナ緊急アンケート第二弾」の結果によるもの。同調査は、6 月 27 日から 7 月 4 日にかけてファックス登録会員を対象に実施し、有効回答数は 877 人（23 区内 686 人、23 区外 183 人、不明 8 人）。



22 日 (水) ▶金パラ公示価格 10 月から 2,450 円に

中医協総会で「随時改定 I」を報告

歯科用貴金属の 10 月の「随時改定 I」で、「歯科鑄造用金銀パラジウム合金」の公示価格が 2,450 円（1 匁）と、7 月からの公示価格より 212 円低くなる。22 日の中医協総会で報告されたもの。「歯科用金銀パラジウム合金」は変動率マイナス 4.2% だったが、プラスマイナス 5% を超えなかったため、8 品目については価格は据え置きとなる。

8 月 6 日 (木) ▶医科歯科大ら がん悪化抑制のタンパク質開発

TGF-β ファミリー全てを阻害

がんの悪性因子「トランスフォーミング増殖因子β（TGF-β）」の全てのアイソフォームを抑制する新規タンパク質を、東京医科歯科大学らが開発した。将来的には口腔がんや神経膠芽腫のがん微小環境ネットワークシグナルを標的とした新たな治療法への応用が期待される。国際科学誌『Journal of Biological Chemistry』オンライン版（7 月 6 日）に発表され、優れた論文に与えられる「Editors' Picks」に選ばれた。

がんの悪性化は、がん微小環境でのさまざまなサイトカインによって調節されている。中でも TGF-β は、さまざまな種類の細胞から分泌され、がんの悪性化につながることが明らかにしているため、治療の標的として注目を集めている。

7日(金) ▶日歯が公表「新たな感染症を踏まえた歯科診療ガイドライン」

日本歯科医師会(堀憲郎会長)は6日、ホームページ上で「新たな感染症を踏まえた歯科診療ガイドライン」と「院内における新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を公表した。

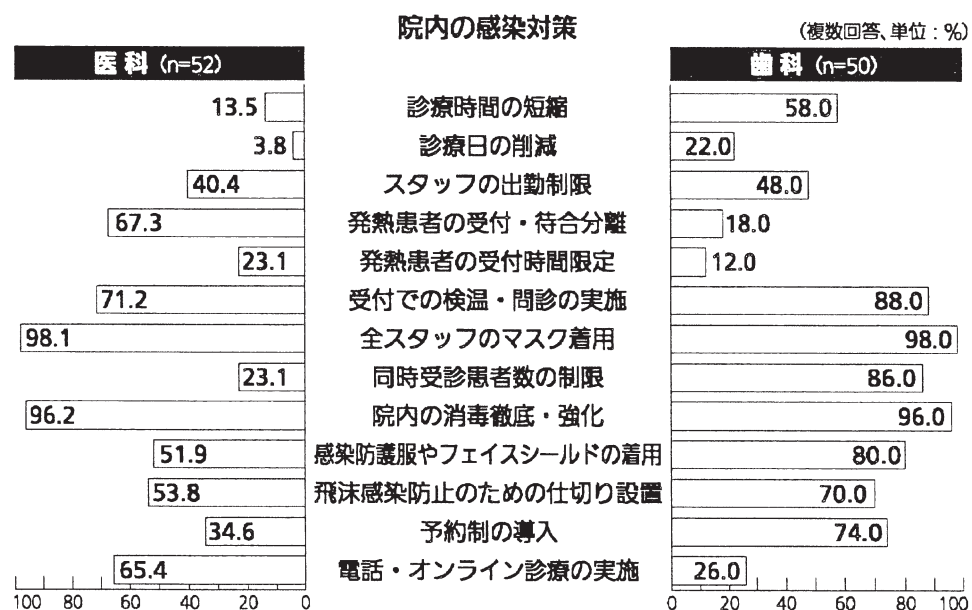
ガイドラインは、「新型コロナウイルスの基本知識」「歯科医療機関における感染予防策」「チェックリスト」「認証の仕組み」について掲載している。

「歯科医療機関における感染予防策」では、「口腔内外のバキューム等でのエアロゾル対策」や、「歯科用ユニット等の消毒」「手袋、ゴーグル等の使用」「印象材、技工物の消毒」「患者の健康管理」「治療前後の含嗽」「診療環境に関する留意点」などについて具体的に記載。嘔吐反射の強い患者等には、口内撮影法を避け、可能な場合は口外撮影法を検討する旨にも言及している。

スタッフに関する留意点では、スタッフルーム内で対面での食事や密接状態での会話、適切な診療着の着脱、換気などについて注意する旨を記している。

11日(火) ▶同時受診患者の制限 歯科86% 医科23%

院内の感染症対策で「全スタッフのマスク着用」や「消毒徹底・強化」は医科と歯科ともに9割以上が実施しているが、「同時受診患者の制限」は歯科86.0%に対して、医科が23.1%、「予約制の導入」は歯科74.0%、医科34.6%など違いが顕著な取り組みも見られる。総合医療情報サイト「ドクターズ・ファイル」を運営するギミック(本社・東京渋谷区、横嶋大輔代表)が医科と歯科の開業医119人に実施したインターネットの調査結果によるもの。



第12回 社会保険部検討委員会報告

令和2年7月4日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 6月 新入会員 1名

(2) 支払基金幹事会 6月8日(月) 14:00

・2020年3月診療分

前年同月対比 支払額 101.9% 件数 99.8%

前 月 対 比 支払額 113.2% 件数 111.6%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

2020年2月診療 岡山県 1,274.1点 全国平均 1,237.5点

2019年2月診療 岡山県 1,260.9点 全国平均 1,222.5点

前年同月対比 岡山県 101.0% 全国平均 101.2%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

2020年2月診療 岡山県 1,104.2点 全国平均 1,071.0点

2019年2月診療 岡山県 1,086.8点 全国平均 1,073.3点

前年同月対比 岡山県 101.6% 全国平均 99.8%

(3) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

6月24日(水) 13:30 田頭 理事 歯科の新規指定医療機関なし

(4) 社会保険部小委員会 7月2日(木) 20:00 601会議室

西岡 常務理事, 田頭 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長, 皆木 副委員長, 岡本 検討委員

(5) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

2020年2月診療 国保 1,315.0点 後期高齢者 1,459.7点

2019年2月診療 国保 1,310.3点 後期高齢者 1,464.1点

前年同月対比 国保 100.4% 後期高齢者 99.7%

(6) 社保相談窓口報告

(7) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 令和2年度中国地域歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会 7月18日(土) 15:00 ホテルグランヴィア岡山
酒井 会長, 西岡 常務理事, 田頭 理事, 後藤 委員長, 佐藤 副委員長, 友澤 副委員長, 皆木 副委員長
- (2) 社保講習会
・すずかけの会 7月29日(水) 20:00 702・703会議室 森下 検討委員
- (3) 審査・検討小委員会 8月8日(土) 15:00 601会議室
9月5日(土) 15:00 601会議室
- (4) 第13回 検討委員会 8月8日(土) 16:00 もも丸ホール
第14回 検討委員会 9月5日(土) 16:00 702・703会議室

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「保険請求の手引」について（修正事項）
- (3) 「歯科訪問診療と介護保険 2年度版」について
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

今年は診療報酬改定の年であったため、保険請求の手引が新刊された。4月の新たな改定項目、疑義解釈の内容を吟味し2か月で会員の手元に届くスピード感だ。

厚みが薄くなっているように思えるが平成24年度の初版が291ページに対し、2年おきの改定で新たな内容が加わり令和2年度版は447ページとなり、中身は厚みを増している。

診療を行った際の算定方法、カルテ記載、摘要欄記載に困った時にはどんどん活用してもらいたい。今回も、編集・校正に携わった理事や検討委員の先生方に感謝申し上げます。

検討委員 半井 紀昭（玉野市歯科医師会）

令和2年度 中国地域歯科医師会連合会 社会保険担当者連絡協議会

令和2年7月18日(土)、ホテルグランヴィア岡山において中国地域歯科医師会連合会 社会保険担当者連絡協議会が開催された。今年度は岡山県歯科医師会が当番県で新型コロナウイルス感染症拡大のなか開催も危ぶまれたが、来賓として日本歯科医師会から林 正純常務理事の出席のもと、各県の協力も得て実施することができた。



西岡宏樹常務理事による開会挨拶に続き、開催県として酒井昭則会長の挨拶があり、「医療機関にとってコロナ禍の逆境への対応、個別・集団的個別指導等への対応が求められている現状において、しっかりと情報の共有の場として本協議会を生かしてほしい」との意向が示された。

その後の進行は座長の西岡常務理事により行われたが、日本歯科医師会 林常務理事から挨拶を兼ねて日本歯科医師会報告がなされた。令和2年度の診療報酬改定について決定までの背景や経緯も含め、骨子の解説があった。またオンライン資格確認への対応、さらには改定後の金パラ高騰並びに新型コロナウイルス感染症対応についても、日歯の取り組みが報告された。

続いて協議に移り、各県からの提出議題について活発な意見交換がなされた。主な検討内容としては、以下の3点に集約される。

1. 今回の診療報酬改定やコロナ特例の算定について多い算定誤りについての現状把握
2. 新型コロナウイルス感染症拡大による個別指導、集団的個別指導等の実施への影響
3. 新型コロナウイルス感染症拡大のもと、各種研修会や講習会の実施状況や実施する場合の実施形態、留意点

これらの協議の中で、あらためて新型コロナウイルス感染症拡大の影響の大きさを再認識させられた。我々の日々の診療だけでなく、歯科医師会と会員との相互の情報伝達が困難になり、さらには厚生局や厚労省と我々を取り巻く環境までもが大きく影響を受けていること、これらに対し各県とも対応に苦慮している現状があきらかになった。本協議会において各県と貴重な情報交換ができ、他県の状況を把握することができた。懇親会が開催されていればさらなる深い情報が得られたものと思われるが、それを差し引いてもこのタイミングで協議会が開催できたことは各県にとって有意義なものになったと言えよう。

(委員長 後藤弘幸)

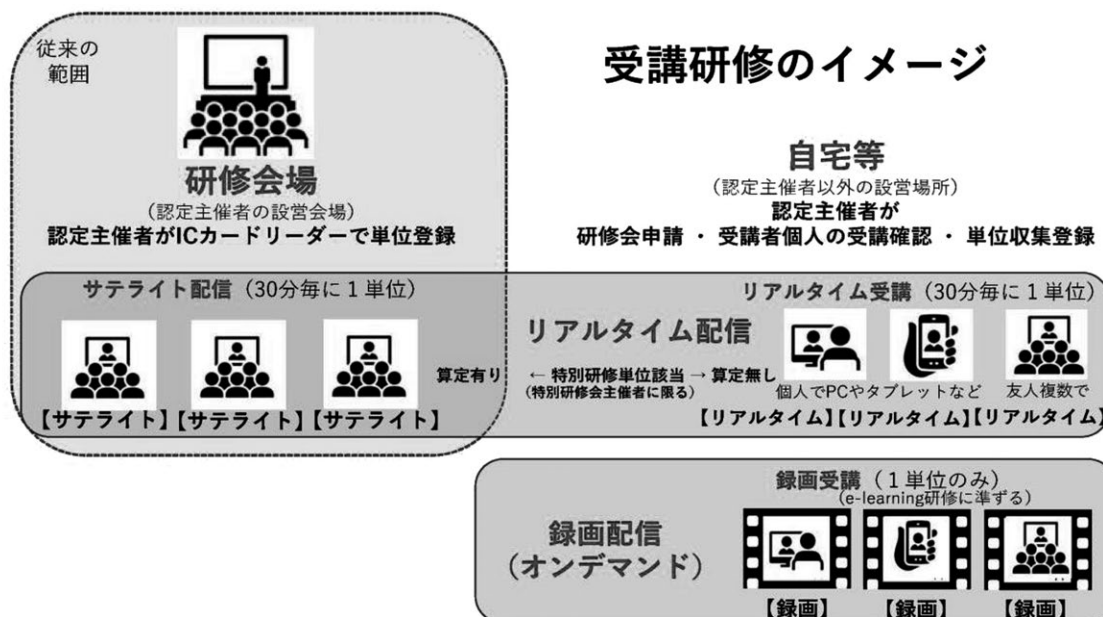
令和2・3年度日歯生涯研修事業 実施要領主な変更点

- ①「生涯研修セミナーライブ研修」・「特別研修」を修了・認定条件から除外する。
- ②各種認定研修会主催者が実施するオンラインでの研修会の会員自宅（診療所）などでの聴講を「受講研修」として認める。
- ③オンラインでの研修会は【リアルタイム】配信（講師が話している講演をそのまま聴く）と【録画】配信（オンデマンド）とを区別する。
- ④【リアルタイム】配信は受講研修と同様に研修時間に対応した「受講研修単位」を付与し、【録画】配信は「e-learning 研修」に準じて、研修時間にかかわらず1コンテンツにつき1単位の「受講研修単位」を付与する。

表 修了条件・認定条件一覧（変更後）

	受講研修	e-learning 研修
修了条件	2 研修方式により合計 30 単位（新入会員は 20 単位、70 歳以上の会員は 20 単位）以上	
日本歯科医師会生涯研修総合認定医認定条件	2 研修方式により合計 50 単位以上	
	ガイダンスの大項目（14 項目）全てに単位取得	
	—	e-learning 研修単位のうち、日歯生涯研修認定指定教材で 10 単位以上

※「生涯研修セミナーライブ研修」および「特別研修」は修了・認定条件の対象から除外



※詳細は日本歯科医師会ホームページ

Eシステム内 (<https://www.nskjs.jda.or.jp/webpc/login.aspx>) に掲載されています。

訪問歯科研修会



今年度の訪問歯科研修会は令和2年7月12日(日)、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点よりオンライン形式に変更して開催をいたしました。通常のイベント開催が困難な状況の中、Zoomシステムを利用したのオンラインの会議や研修会が多数開催されており、受講者としての経験はありましたが、主催者として運営するのは岡山県歯科医師会としては今回が初めての経験となりました。正直手探り状態で無事開催できるか不安もありましたが、当日最大187名の方々にオンラインでの受講をしていただきました。事前申し込みをいただいたほとんどの方々にアクセスをいただいたことに主催者として感謝申し上げます。残念ながら、数名の先生から当日視聴できないとの連絡をいただいたり、司会を担当した私の声が「もも丸ホール」のスピーカーとパソコンのマイクとのハウリングによる影響のせい、聞き取りにくかったなど、何点か課題も出ました。今後もしばらくの期間、イベントの通常開催は困難なことが予想されます。これからもオンライン形式を使用していくことが予想されますので、今回の研修会でお気づきの点がございましたら、お知らせいただければ幸いです。

今回の研修会では岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター・助教の山本昌直先生に「摂食機能障害患者のひろいあげと対応の基本」という演題で2時間30分の講演をしていただきました。毎年開催されております「摂食嚥下従事者研修会 初級コース」が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度中止となったこともあり、例年初級コースでご講演していただいている摂食嚥下障害の基本的な内容を症例も交えてわかりやすく解説していただきました。摂食嚥下障害に関して初めて講演を聴かれた方にも理解しやすい講演だったかと思いますし、これまで初級コースを受講された先生方にも改めてこれまでの知識等を整理できる内容だったと思います。ただ、スクリーニングテストなど初級コースでは出席者同士で相互実習を実施していますが、今回はできなかったことがオンライン研修会でのマイナスポイントとして考えております。

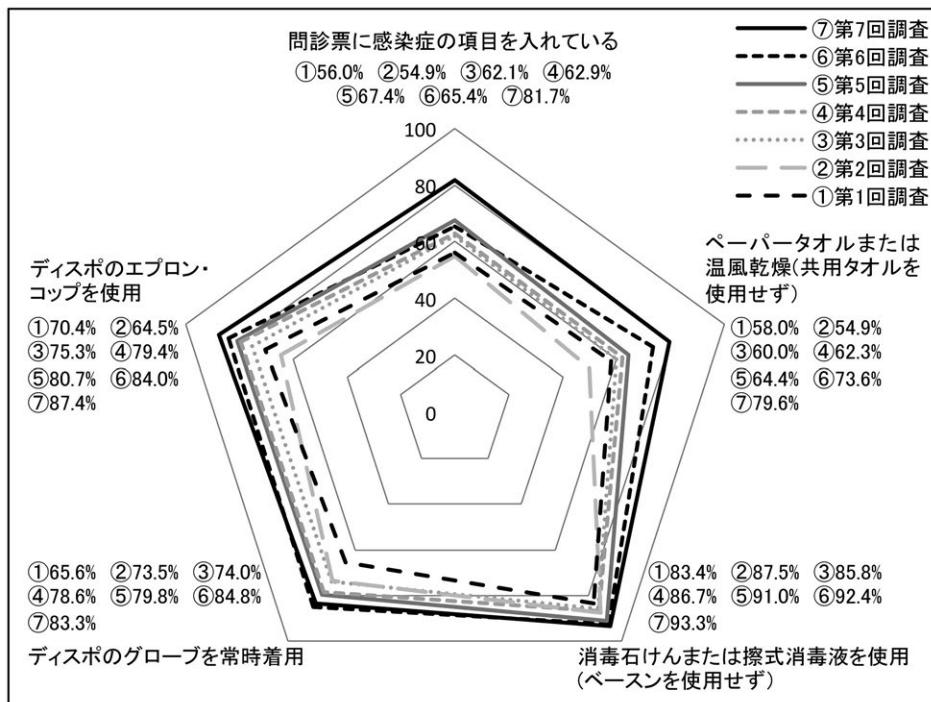
今後もオンライン研修会を開催するにあたっては、ご自宅等でオンライン研修会の受講が困難な先生を対象に「もも丸ホール」での受講を準備いたします。またオンライン接続に関する質問は、歯科医師会にお問い合わせいただければ幸いです。

(理事 角谷真一)

医療安全対策アンケート結果報告

医療管理部では、平成18年7月から令和2年1月までの14年間にわたり、質問項目を増やししながら、7回の医療安全対策アンケートを行ってきました。第5回のアンケートでは50%近い回答をいただきましたが、第7回のアンケートでは34.5%と回答率は低下していましたが、延べ3,050名の先生方にご協力いただいたアンケート結果は、その都度、歯科医療管理学会等で発表させていただいておりましたが、今回、アンケート結果の推移をご報告します。

I. 日常的予防に関する事項について



第7回調査で適正な回答が一番多かったのは「手指消毒に消毒石けんまたは擦式消毒液を使用」の項目で93.3%でした。

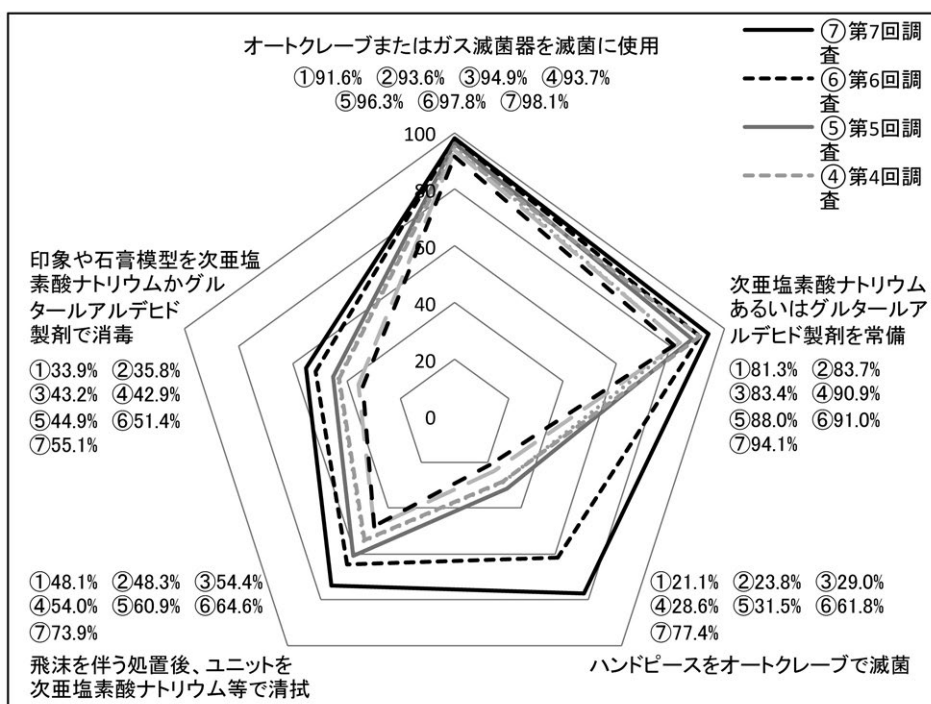
「問診票に感染症の項目を入れている」が前回より大きく増え、81.7%でした。

改善されてきているものの約2割の先生が共用タオルを使用していました。

第5回調査以降、30歳代の先生は全員がディスポのグローブを常時着用していました。

今回の調査では約8割以上の先生が適正な回答をされていました。

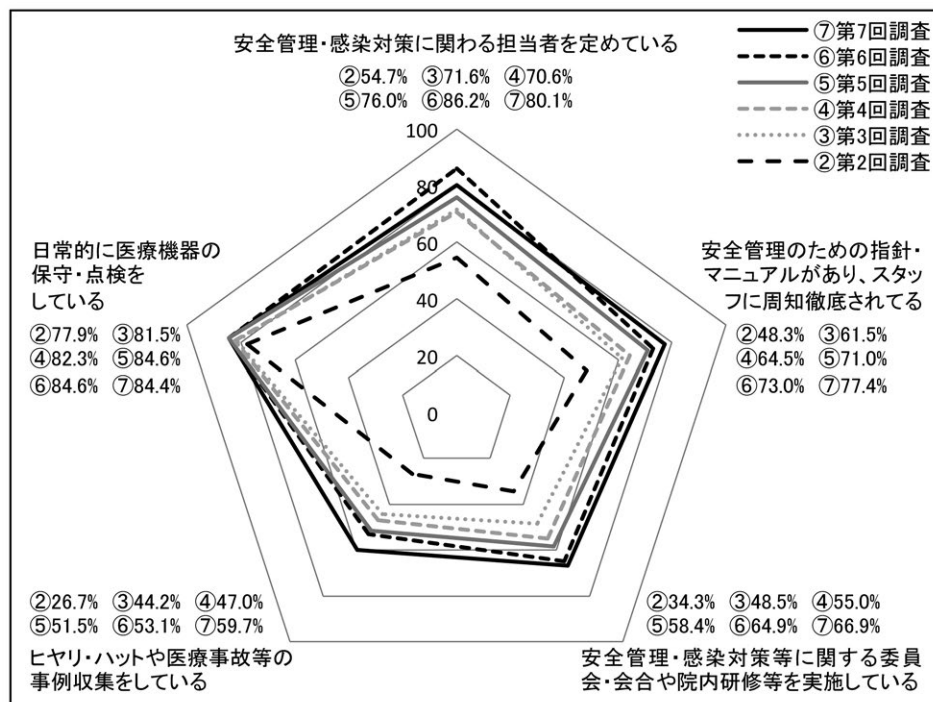
II. 診療器具・器械の滅菌消毒法について



「ハンドピースをオートクレーブで滅菌」の項目は金銭的な負担を多く強いる項目のため、ずっと低迷していましたが、新聞記事の影響のためか、第6回調査では倍増し、61.8%に達しました。また2年前に歯初診が保険導入されたためか今回調査では大きく改善し、77.4%でした。

「印象や石膏模型を次亜塩素酸ナトリウムかグルタルアルデヒド製剤で消毒」の項目でも適正な回答が増えて、55.1%になっていましたが、まだ歯科技工士に対する配慮が十分とは言えないと考えられます。

Ⅲ. 医療安全システムについて

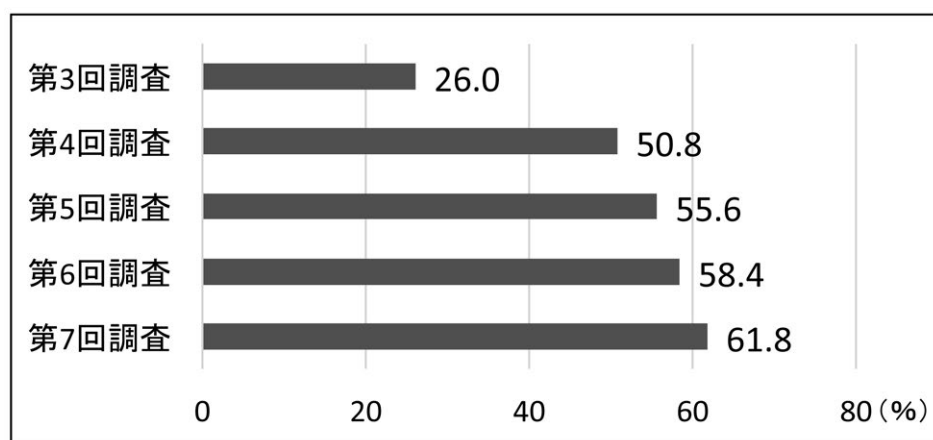


医療安全システムについての項目は、第5次医療法改正に合わせて第2回調査よりアンケートに加えました。

第2回調査よりも第3回調査の方が明らかに適正な回答をする者が増えていましたが、その後は、微増している状況でした。

「ヒヤリ・ハットや医療事故等の事例収集をしている」の項目は第5回からやっと50%を超えたに過ぎないので、会員相互で医療事故を起こさないよう情報の共有に努める必要性を感じました。「安全管理・感染対策に関わる担当者を定めている」の項目は今回減少していました。これは40歳代の減少が大きかったためです。

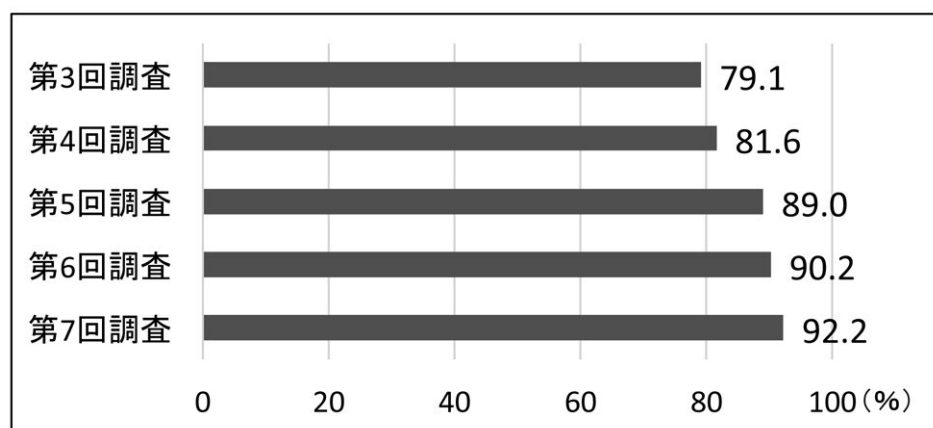
Ⅳ. エックス線漏洩検査をしている



エックス線漏洩検査に関する項目は、保健所の医療監視の対策として、第3回調査よりアンケートに加えました。第3回調査では、「はい」と回答したのは26.0%に過ぎませんでした。しかし、第7回調査では61.8%と徐々に増加しました。

最近、県歯のサーベイメーターの貸し出しが減っています。引き続き、サーベイメーターをご活用ください。

Ⅴ. 従業員の定期健康診断をしている

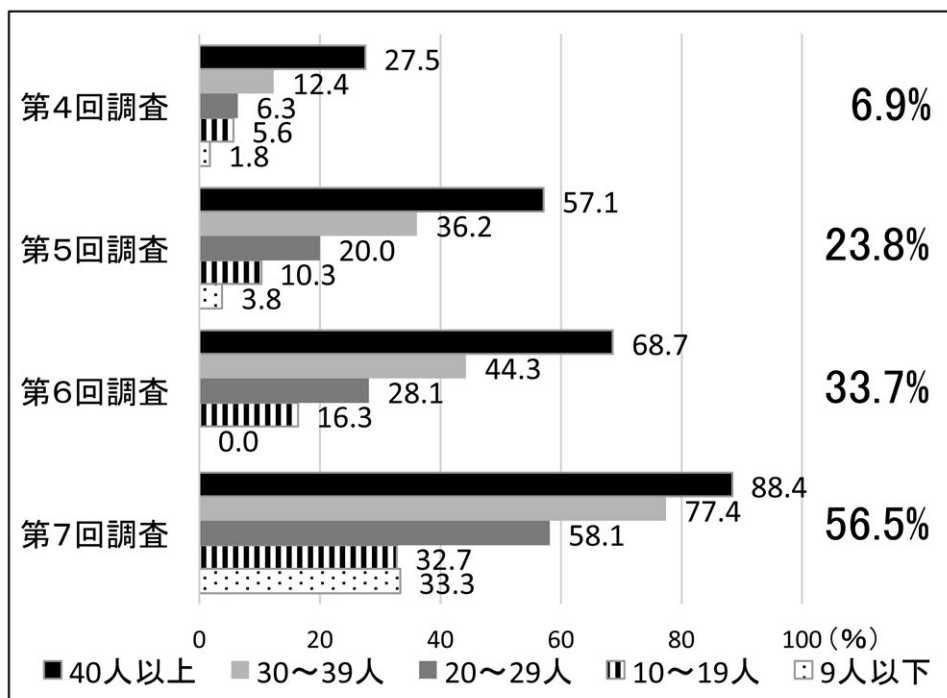


定期健康診断に関する項目も第3回調査よりアンケートに加えました。

第3回調査で「はい」と回答したのは79.1%で、第7回調査では92.2%でした。近年、結核患者が増加傾向にあることから、岡山県においても結核については保健所が重要視しているため受診率が高いと思われます。

Ⅵ. 歯科外来診療環境体制加算について

1. 歯科外来診療環境体制加算（外来環）を算定しているか （1日平均来院患者数別の分析）



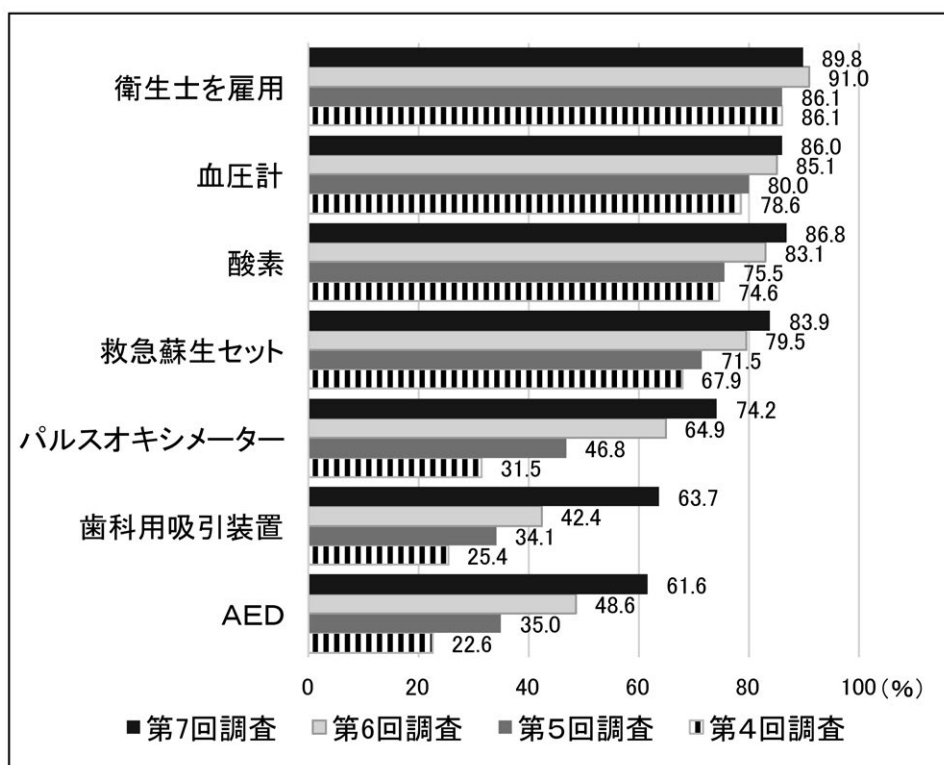
当初、外来環は施設基準のハードルの高さが話題となり、その算定率は伸び悩んだままでした。そこでアンケート結果をもとに採算ラインを探ることを目的に、第4回調査より追加しました。

第4回調査では、外来環を算定していると回答したのは6.9%に過ぎませんでしたが、第7回調査では56.5%と大幅に増加していました。

1日平均来院患者数別にまとめると、第7回調査で、1日平均来院患者数が40人以上の医院の88.4%が外来環を算定していましたが、来院患者数が少ない医院ほど算定率は少ない結果でした。しかし、1日平均来院患者数が少なくても3割以上の歯科医院で算定していました。

2. 外来環の施設基準届出に必要な事項

- ・ 歯科衛生士を雇用している
- ・ 血圧計がある
- ・ 酸素（人工呼吸・酸素吸入用のもの）がある
- ・ 救急蘇生セット（薬剤を含む）がある
- ・ パルスオキシメーターがある
- ・ 歯科用吸引装置（口腔外バキューム）がある
- ・ AEDがある



第7回調査では口腔外バキューム、AED、パルスオキシメーターを購入された先生が多かったようです。

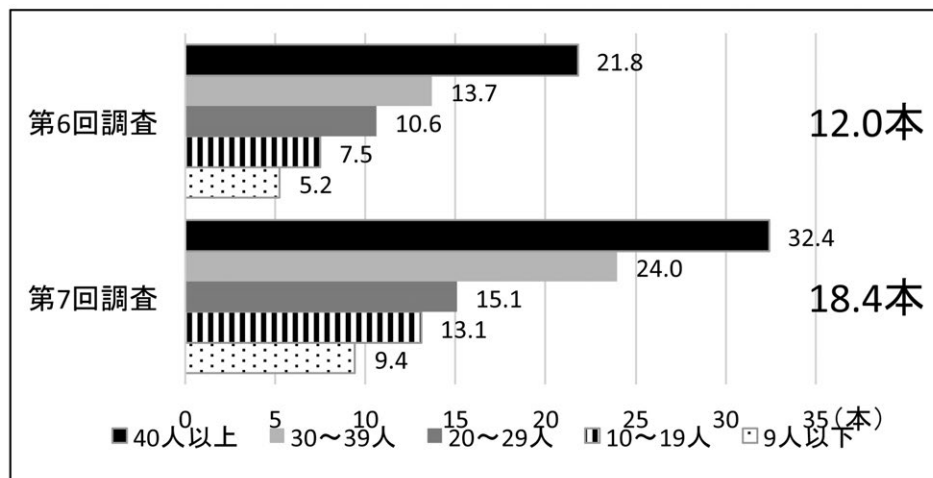
血圧計、酸素、救急蘇生セットについても前回と比べると微増していました。

求人難の影響か、歯科衛生士を雇用の項目で微減しているのが気になります。

少し施設基準のハードルの低い医管から導入し、外来環、か強診と、順に施設基準を満たせば、機器購入の費用対効果は高く、一考の価値があると思われます。

比較的高価であった口腔外バキュームも現在は低価格の製品も選択できるようになり、選択肢も広がっているようです。

Ⅶ. 現在、エアタービンヘッド（ハンドピース）は、何本お持ちですか （1日平均来院患者数別の分析）



ハンドピースを滅菌するためには相当数の本数が必要と考え、前回調査より所有本数を調査項目に加えました。1日来院患者数が多い歯科医院ほど多くの本数を所有されていました。前回調査より所有本数は多くなくなり、平均所有本数は18.4本で、最低は2本、最高は150本でした。

Ⅷ. まとめ

- アンケート回収率は第5回調査の49.2%が最も高く、第6回、7回の調査では、32.9%、34.5%と減少していました。調査の間隔が約3年空いたのが原因と思われます。
- 日常的予防に関する事項については、若い先生ほど適正な回答で、全年齢層でも8割以上の先生が適正な回答でした。
- 診療器具・器械の滅菌消毒法についてのうち、ハンドピースの滅菌については、6年前の新聞報道や2年前の歯初診導入のせいか、第6回、7回調査で1日平均来院患者数の多い医療機関ほど劇的に改善しました。令和2年1月1日時点の岡山県の歯初診届出医療機関数は924医療機関で全体の93.4%ですが、第7回調査でハンドピースを滅菌しているのは288名で77.4%でした。
- 医療安全システムについての各項目は回答者の年齢や1日平均来院患者数による明らかな傾向は認められませんでした。「医療安全管理必携」の活用法について周知する機会が必要と考えられます。
- エックス線漏洩検査については61.8%と微増しているものの、県歯のサーベイメーターのさらなる活用をお願いします。
- 岡山県では、4月に結核の集団感染が発生しております。定期健康診断は雇用主の義務でもありますので、健康診断を行い、管轄する保健所に報告をお願いします。
- 令和2年1月1日時点の岡山県の外来環届出医療機関数は、451医療機関で全体の45.6%ですが、第7回調査で外来環を算定している医療機関は56.5%であったことを考慮すると、医管や外来環の施設基準を届け出た医療機関が積極的にアンケートに回答し、それ以外の医療機関がアンケートに消極的だったのではないかと考えられました。高額な医療機器を整備しないと算定できない項目が増えてきているのが原因と思われます。
- 医療法の順守、院内感染防止対策の整備には、知識・手間・時間・資金が必要です。医療管理部では、研修会等を開催していますが、資金については、医管・外来環・か強診（SPTⅡ・エナメル質初期う蝕処置）を医療安全の補助金と考え活用してはいかがでしょうか。か強診の施設基準を満たせば、費用対効果はかなり高いと考えられます。
- 新型コロナウイルス感染症のため、患者さんの目も厳しくなっています。換気や患者ごとのハンドピースの交換、グローブの交換、ユニットの清拭、飛沫を伴う処置における歯科用吸引装置の使用等の対応が求められています。「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」を活用して施設基準の届け出を行ってみたいはいかがでしょうか。

（副委員長 城山 博）

「生産的な1日を過ごすための朝活動」

倉敷歯科医師会 吉岡 裕也

岡山県歯科医師会の先生方、こんにちは。2011年度に岡山大学を卒業しました吉岡裕也と申します。この度、秋山 純先生より「リレー随筆」のバトンを仰せつかりました。つたない文章で恐縮ですが、ぜひご一読ください。

私は大学卒業後、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 インプラント再生補綴学分野に進学いたしました。学位取得後、倉敷成人病センターに勤務させていただき、2019年4月に倉敷市水島に「ひかり歯科クリニック」を開院いたしました。



開院後は生活が大きく変わり、時間に追われることが非常に多くなりました。最近ではYouTubeでいろいろな方々の動画からお知恵を頂戴して、職場と家庭での仕事を最大限に効率化できるよう努めるのが趣味になっています。

「1日を生産的に過ごす」という観点から最近実践したものの中で、私がよかったなと実感したのは「朝活動」です。開院までは夜遅くまで仕事をするが多かったのですが、どうしても朝の目覚めが悪く、日中仕事をしていても仕事の生産性が低くなっていることを実感していました。朝は何か集中したり作業したり思考したりするには最高の時間帯です。また、仕事が始まる時間は決まっていますので、それまでの「締切効果」で仕事の効率化を期待できます。

私の場合は朝6時に起床して、7時半に子どもが起きてくるまでの1時間半を重要な仕事（集中しないといけない仕事・意思決定が必要な仕事）と自己研鑽の時間に充てています。家での私の仕事は洗い物と子供が保育園に持っていくものの準備です。こうした集中しなくてもよい仕事は夜寝る前に済ませておいて、朝の時間は重要な仕事に充てられるよう注意しています。さらに、朝の目覚めを良くするために夜はシャワーではなくお風呂に入ることと、布団に入ってからスマートフォンを見ないことを極力徹底して、「良質な睡眠」を得られるよう心がけています。また、朝にテレビやSNSを見ないようにしています。無駄な情報が多すぎる割には気になってしまい、朝の良質な生産性が損なわれてしまうからです。

朝活動を始めてからは少しずつではありますが、プライベートの時間に余裕を持てるようになってきました。より余裕を持てるよう、仕事の効率化に関する情報収集を続けて、自分にフィットすることはどんどん取り入れていこうと思います。

次回は 川上滋央 先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

「お家時間を楽しむ」

岡山市歯科医師会 横道 由記子

この春は、高校生の息子と中学生の娘が臨時休校となり、私自身も会議やセミナーの延期や中止が続く、毎日の食事や休日を家族揃って過ごすことになりました。外出が好きな私は、休診の日に県外のセミナーに行くのが楽しみで、お家時間を楽しむということが苦手でした。医院の感染対策も毎日状況が変化する中で模索の日々。ストレス発散には行けず、目に見えて元気がなくなっていました。

それとは逆に、お家時間をじゃんじゃん満喫する子供達。それぞれの部屋で動画を楽しんだり運動したりで時間を持て余す様子は全くありません。歌とダンスが好きな兄妹はお家の中で歌って踊ってノリノリになることもしばしば。家に帰るたびに子どもたちはイキイキ元気になっていきます。あまりに楽しそうな子供たちを見て、考えてみれば思春期の子供たちとこれだけ長時間一緒に過ごすのはなかなか貴重な機会かもしれないと思いはじめました。実際、高校生の息子が今考えていることや将来をどう考えているかゆっくり話してくれたのはこのお家時間のおかげです。

毎年岡山100キロ歩行のサポート活動をしていたゴールデンウィークの予定もなくなり、家族総出で「断捨離合戦!」と「庭の草取り!」に予定変更。今まで気になりながら手を付けられずにいたところをじっくり片付け&お掃除できてお家も心もスッキリ気持ちよくなりました。最後はご褒美時間ということで綺麗になった庭でバーベキューとお酒を楽しみました。この辺りから、元気に家族で過ごせる時間が当たり前なことではないと改めて気づき、「笑いあって美味しく食べられることがありがたいなあ」と感じられるようになりました。

今も、大変な状況にいる方がたくさんいらっしゃいます。息子もこの状況を経験して将来について色々考えるきっかけになったようで、子供達の成長を感じる機会にもなりました。

今まで当たり前だったことが、当たり前ではなかったと気づけた貴重なお家時間。家族以外のたくさんの人と気兼ねなく触れあえる幸せな時間がくることも楽しみに、日々の小さな幸せを感じながら過ごそうと思います。



新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

うま こし みち たか
馬 越 通 崇

経歴・職歴

倉敷歯科医師会

医療法人録屋 馬越歯科医院

〒712-8046 倉敷市福田町古新田238

TEL (086) 455-9353 FAX (086) 455-9554

生年月日 昭和59年10月8日(35歳)

出身大学 福岡歯科大学歯学部

2009年3月 福岡歯科大学歯学部卒業

2009年4月 岡山大学病院卒後臨床研修センター臨床研修医

2010年4月 三豊総合病院 歯科口腔外科 勤務

2011年4月 香川大学医学部附属病院 歯・顎・口腔外科 勤務

2015年4月 やすとみ歯科医院 勤務

2019年2月 医療法人録屋 馬越歯科医院 勤務

現在に至る

入会日

令和2年7月1日

趣味

ランニング, 剣道

抱負

地域医療に貢献できるように頑張りたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

9月	6日(日)	13日(日)	20日(日)	21日(祝・月)	22日(祝・火)	27日(日)
	×	×	×	×	×	10:00~13:00
10月	4日(日)	11日(日)	18日(日)	25日(日)		
	10:00~15:00	9:30~11:00	×	9:50~17:00		

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

会 員 異 動

7 月末日現在 正会員数1,034名

◎新入会員（詳細は新入会の頁で）

馬越 通崇 正会員 倉 敷 P29

◎診療所の名称変更

竹北 益生 正会員 玉野市 P42

[新]（診）竹北歯科・矯正歯科クリニック

（P = 会員名簿のページ）

9月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保，国保 6 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割，均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（令和元年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（10月分）

(2) 福祉共済保険料（10月分）

7月 会の動き

1 日 中国地域口腔公衆衛生協議会会場下見（打合せ）

編集委員会（集稿）

学術部正・副委員長会

2 日 理事会

社会保険部小委員会

3 日 女性歯科医の会理事会

4 日 社保 審査・検討小委員会

社会保険部検討委員会

7 日 岡山県医療審議会（法人部会）

プロローバと打合せ

9 日 理事会

編集委員会（初校）

川崎医科大学と面会

12 日 令和 2 年度訪問歯科研修会（Web）

13 日 支払基金幹事会

	令和2年度第1回スポーツ医・科学委員会		保険担当者連絡協議会
14日	学術部正・副委員長会 国保組合 理事会	21日	編集委員会（終校） 近畿・中国・四国口腔衛生学会発表打合せ
15日	医療管理部正・副委員長会	22日	新会館DVDナレーション収録
16日	県医療推進課と面会 ジャパン保険岡山と面会 理事会 編集委員会（二校）	27日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会
17日	岡山県国民健康保険団体連合会理事会（書面表決）	28日	学院 入試委員会, 三役会議
18日	令和2年度中国地域歯科医師会連合会社会	29日	九州歯科大学岡山県同窓会社保講習会
		30日	令和2年度第1回岡山県訪問看護推進協議会 ジャパン保険岡山プレゼンテーション 理事会
		31日	学術部正・副委員長会

9月・10月 本会の予定

9月 1日	社会保険部研修会		編集委員会（二校）
2日	医療管理部小委員会 学院 推薦入試A合否判定委員会		国保組合 令和2年度「コンプライアンス研修会」「健康づくり推進部会」（Web会議）
3日	理事会 編集委員会（集稿）	23日	医療管理部正・副委員長会
4日	学院 推薦入試A合否発表 学院 臨床実習医院講師連絡協議会	24日	理事会 編集委員会（終校）
5日	社保 審査・検討小委員会	26日	学院 第40回戴帽式・合同懇談会
8日	学術部正・副委員長会	30日	学院 教務会議
10日	理事会 編集委員会（初校）	10月 1日	理事会 編集委員会（集稿）
13日	日本学校歯科医会「学校歯科医生涯研修制度」における「基礎研修」「更新研修」 令和2年度「歯科医療関係者感染症予防講習会」	3日	令和2年度中国・四国地区役員連絡協議会
14日	支払基金幹事会	4日	令和2年度中国・四国地区歯科医学大会
17日	第43回中国地域口腔公衆衛生協議会 理事会	8日	理事会 編集委員会（初校）
		15日	理事会

編集委員会（二校）
 21日 医療管理部正・副委員長会
 22日 理事会
 編集委員会（終校）

25日 令和2年度訪問歯科研修会
 29日 理事会
 31日 大阪歯科大学・朝日大学・明海大学
 三大学歯学部同窓会役員懇話会

9月・10月 地区歯科医師会の予定

9月 3日 岡山市 三役会
 4日 児 島 理事会
 9日 玉野市 理事会
 11日 岡山市 理事会
 15日 新 見 理事会
 18日 倉 敷 三役会
 都 窪 理事会
 24日 岡山市 合同検診
 25日 岡山市 理事会
 倉 敷 理事会

10月 1日 岡山市 三役会, 合同検診
 2日 児 島 理事会
 8日 岡山市 合同検診
 9日 岡山市 理事会
 都 窪 定例会
 13日 新 見 理事会
 14日 玉野市 理事会
 15日 勝 英 定例会
 19日 倉 敷 三役会
 23日 岡山市 理事会
 倉 敷 理事会

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

令和2年度 第3回

事前相談に係る相談用申請書

提出期限 10月23日(金)

本申請に係る申請書

提出期限 12月21日(月)

※こちら編集室※

石井 源久 「コロナ禍の真ただ中ではあるが・・・」

新型コロナの第2波の到来と思われる7月には東京を除いてのGo Toトラベルキャンペーンが始まり、お盆には帰省自粛という異例の夏だった。飲食店や旅行業者をはじめ、日常への影響は計り知れないものとなっている。

「安全・安心」というのは大変大切なものだが、「安全」というプレッシャーに負け(?), 直ぐに思考停止してしまうのは、安全の為とはいえ責任放棄のように思えるのは私だけだろうか？

安全のために日常の生活環境がボロボロになり、患者さんがいなくなり、馴染みのお店等が無くなってしまえば、新型コロナを乗り越えても意味がない。少しでも楽しいコロナ後を期待して、立ち止まらずに安全を考えながら動き出したいと思う！

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。



株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

iPad と電子カルテの融合

歯科医療に夢と未来を...



「Hi Dental Spirit」は電子カルテの**3**原則に対応！



指静脈生体認証システム

生体認証システムとID・パスワードによる2要素認証は、究極の本人確認手段。第3者によるデータの改ざんを防止します。



世界のセキュア DB 「HiRDB」

データベースに対するあらゆる操作を記録する監査証跡機能を搭載。電子カルテの真正性を確保

HiRDB

※iPadはApple Inc.の商標です。※当社は医療機器に該当しません。

※HiRDBは(株)日立製作所の登録商標です。

日立特約店

THS
TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

東和ノハイシステム株式会社

東和ハイ

検索

本社 / 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 TEL.086-243-3003 FAX.086-243-6838 [E-mail] ths-info@towa-hi-sys.co.jp [URL] https://www.towa-hi-sys.co.jp

令和2年9月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

9月号

通巻第八八四号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番五号
一般社団法人岡山県歯科医師会(購読料は年会費に含まれる)

